



第9回 日本少年野球
(ボーイズリーグ)

ミズノ旗争奪 東海大会



期 間

平成25年9月28日(土)・29日(日)・10月5日(土)
予備日 10月6日(日)

会 場

鶴弥阿久比工場グラウンド
トヨタ健保グラウンド/他

主 催
協 賛
後 援

(公財) 日本少年野球連盟愛知県西支部
ミズノ株式会社
(公財) 日本少年野球連盟

開 会 式

平成25年9月28日(土)午前8時30分～ 鶴弥阿久比工場グラウンド

1. 来賓、役員、審判員整列
2. 選手入場
3. 国旗、連盟旗、大会旗掲揚
4. 開会宣言
5. 優勝旗返還、レプリカ授与
6. 大会会長挨拶
7. 来賓祝辞
8. 来賓紹介
9. 選手宣誓
10. 始球式
11. 選手、来賓、役員、審判員退場

閉 会 式

平成25年10月5日(土)午後3時30分～ 鶴弥阿久比工場グラウンド

1. 来賓、役員、審判員、監督、コーチ整列
2. 選手整列
3. 成績発表、表彰
4. 大会会長講評
5. 来賓挨拶
6. メダル授与
7. 国旗、連盟旗、大会旗降納
8. 閉会宣言
9. 選手、来賓、役員、審判員、監督、コーチ退場

大 会 役 員

大会会長	(公財)日本少年野球連盟	愛知県西支部 支部長	田上 駿
大会顧問	ミズノ株式会社名古屋支店	ダイヤモンドスポーツ事業部 課長	高田 進
大会顧問	ミズノ株式会社名古屋支店	ダイヤモンドスポーツ事業部 副参事	服部 弘敏
大会顧問	(公財)日本少年野球連盟	名誉会長	渡邊 滉
大会顧問	(公財)日本少年野球連盟	会長	藤田 英輝
大会顧問	(公財)日本少年野球連盟	副会長	福永 良夫
大会顧問	(公財)日本少年野球連盟	副会長	関 康雄
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	理事(中日本ブロック長)	惣田 敏和
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	理事	林 光弘
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	理事待遇	中西 孝志
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	理事待遇	野口 正晴
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	理事待遇	出口 紀幸
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	顧問	疇地 欣則
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	参与	安藤 勇
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟	愛知県西支部 相談役	深谷 博之
大会委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 支部長代行	丹下 博義
大会運営委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 副支部長 中島 一迪	白石 勝一
大会運営副委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 事業委員 小山 信彦	湯田 泰業
大会運営副委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 福間 保夫	川原 直明
大会運営副委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事	鳥居 鎌一
大会事務局長	(公財)日本少年野球連盟	〃 事務局長	堀内 健
大会事務局次長	(公財)日本少年野球連盟	〃 事務局次長	千田 知弘
大会事務局	(公財)日本少年野球連盟	〃 事務委員	野村 益世
大会会計委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 会計部長	脇田 勝
大会会計委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 会計委員	湯田 敦子
大会総務委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 広報部長	丹羽 正治
大会総務委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 広報委員	内野 人嘉
審判委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 審判長	伴 政和
審判副委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 副審判長 白谷 忍	水谷三千男
審判副委員長	(公財)日本少年野球連盟	〃 副審判長	竹田不二夫
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 岡本 彰司	奥井 准一
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 渡会 武則	片岡 格周
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 服部 省三	白井 利治
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 小出 健介	田畑 良一
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 糸井 淳二	加藤 元和
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 林 日出夫	中村 正之
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 栗田 昌彦	横井 博
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 小野寺 賢治	中村 正之
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 伊藤 勝博	大迫 英紀
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	〃 理事 阿部 隆則	梅村 仁司
大会審判委員	(公財)日本少年野球連盟	愛知県西支部	審判部諸氏

第9回ミズノ旗争奪東海大会規定

- 1・1チームの登録選手は11名以上20名以内とする。
- 2・出場選手は平成25年9月28日現在連盟へ登録済みの者に限る。
- 3・審査証は平成25年度発行のものとする。
- 4・登録選手および登録されたチーム責任者(代表またはそれに代わる責任ある者でチーム責任者証を携帯している者)、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることができる。但し各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)及び審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる場合でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、審査のうえベンチ入りできる。
また、選手は試合終了までに間にあった場合は、その時点でベンチ入りを認める。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。万一、チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
- 5・組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。但し、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 6・監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 7・試合開始時刻60分前に試合場に到着し、所定の審査を受け、直ちにオーダー表を5部審判部に提出しなければならない。
- 8・オーダー表交換時に「監督、審判員立会いのもと」両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
- 9・試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球団責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
- 10・試合方法など
 - ・中学生の部
 - (1)各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から2時間を超えた場合、新しいイニングには入らない。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則4・11(d)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2)4回終了時10点差、5回終了時7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3)7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回(決勝戦は10回)あるいは試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らずタイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 11・(1)投手は同一日に中学生の部は7回を超えて投球することができない。
 - (2)ダブルヘッダーでは連投を認めるが、投球回数を小学生の部は6回、中学生の部は7回以内とする。
 - (3)例えば、1試合目で5回投げた場合には、次の試合で中学生の部は2回投げる事できる。ただし端数回数(0/3回・1/3回・2/3回)は切り上げて1回とする。端数回数の0/3回は新しいイニングに入って一死もとらずに降板した場合を示す。
- 12・(1)監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の合計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
 - (2)守備の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
 - (3)内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
 - (4)指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。
- 13・1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。
その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
- 14・監督、コーチおよび選手は、審判のジャックに対して、絶対に服従し、抗議することを厳禁する。ただし規則上の疑義申し出については、監督または問題の当事者のみが審判に説明を求めることができる。この場合「3分以内」に規制する。
- 15・監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 16・2塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。

- 17・ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 18・投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 19・各チームが同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具（マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ）2組を備えること。
- 20・ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 21・捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 22・グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 23・ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 24・光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 25・試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参考

野球規則 4,11(d)

4,12(a)によりサスペンデッドゲームにならない限りコールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

(1)ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

(2)ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《タイブレイク実施細則》

(1) 特別規則

(イ) 中学生の部は延長8回あるいは試合開始から2時間を超えて（いずれか早い方）

決勝戦は10回あるいは2時間20分を超えて（いずれか早い方）両チームの得点が等しい時以降の回の攻撃の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。

(ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。

(ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。

(ニ) この場合の代打および走者は認められる。

以上

第 9 回 ミ ズ ノ 旗 争 奪 東 海 大 会

1 日 目 平成25年9月28日(土)
開会式 鶴弥阿久比工場グラウンド
AM 8:30

A 球場 【三州瓦】鶴弥阿久比工場グラウンド
B 球場 トヨタ健保グラウンド
C 球場 半田北部グラウンド
D 球場 知多高校

名古屋緑ボーイズ
東名古屋ボーイズ
三好東郷ボーイズ
東海ボーイズ

2 日 目 平成25年9月29日(日)

A 球場 【三州瓦】鶴弥阿久比工場グラウンド
B 球場 トヨタ健保グラウンド
E 球場 グラウンド調整中
F 球場 グラウンド調整中

名古屋緑ボーイズ
東名古屋ボーイズ
三好東郷ボーイズ
東海ボーイズ

3 日 目 平成25年10月5日(土)

A 球場 【三州瓦】鶴弥阿久比工場グラウンド

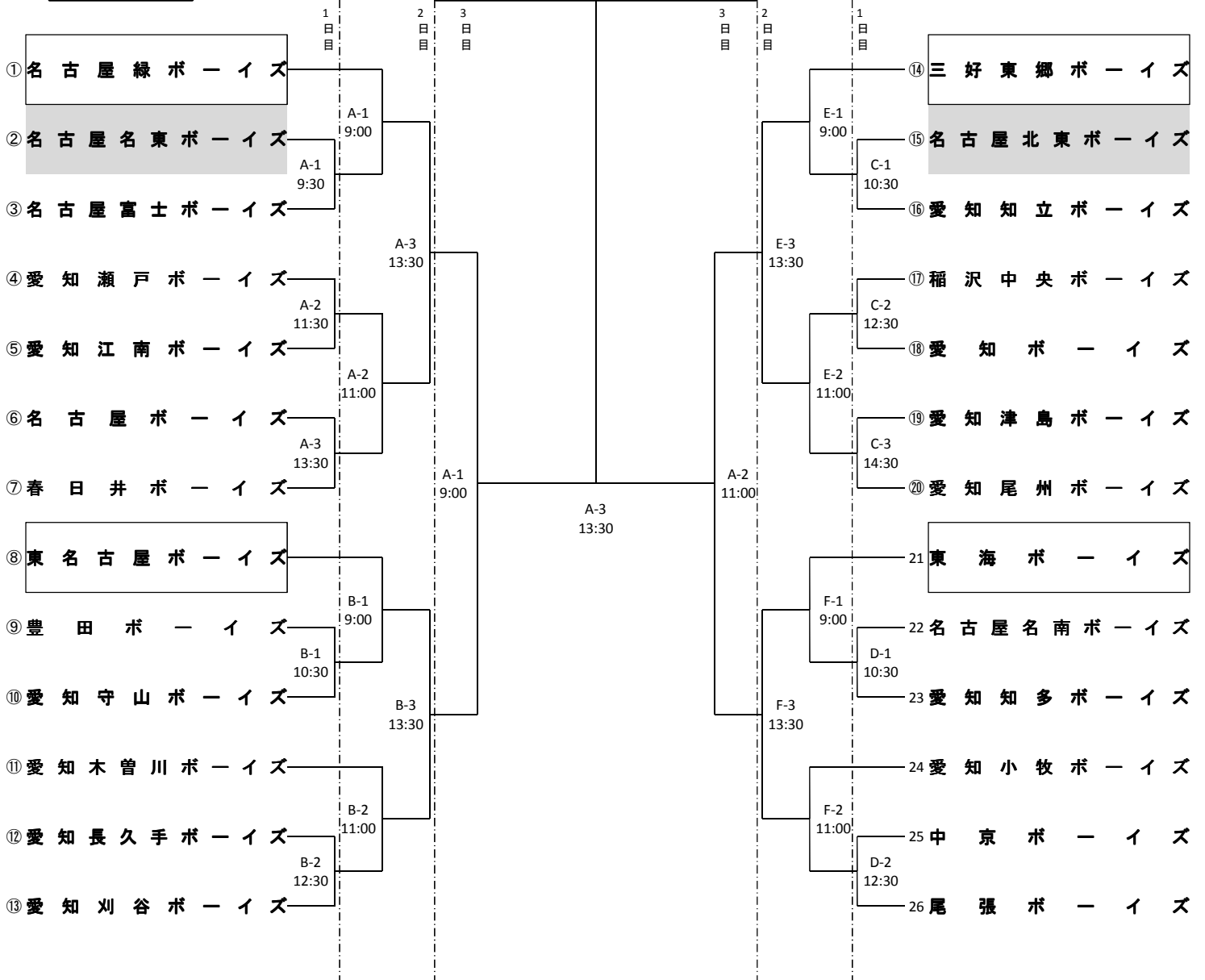
名古屋緑ボーイズ

予 備 日 平成25年10月6日(日)

中学生の部

優勝

昨年優勝チーム:愛知尾州ボーイズ



名古屋緑ボーイズ

代表	福間 保夫
監督	内藤 清貴
コーチ	亀山 浩
マネージャー	坂野 晃嗣
55	主将 森田 寛介 2年
0	梶原 祥太 2年
4	南谷 嶺斗 2年
7	石田 侑也 2年
9	根木 拓夢 2年
10	加藤 潤之介 2年
11	松井 悠人 2年
12	宮崎 峻太 2年
13	大高 健士朗 2年
16	加藤 翔磨 2年
18	松山 正寛 2年
19	富安 優斗 2年
23	中山 暖 2年
26	中村 一貴 2年
29	坂野 貴大 2年
39	秋葉 大聖 2年
41	新井 喜丸 2年
59	梶原 永騎 2年
88	市川 太郎 2年

名古屋富士ボーイズ/ファイトーズ

代表	中村 正之
監督	松原 浩之
コーチ	佐古口 憲
マネージャー	大池 達也
15	主将 小林 貫太 2年
7	竹内 勇飛 2年
9	長田 拓斗 2年
12	後藤 寿樹 2年
13	新田 健心 2年
18	小林 舞夢 2年
21	東野 裕也 2年
27	原田 勇志 2年
41	高橋 諒人 2年
53	犬飼 和真 2年
71	蓬萊 拓実 2年
72	小枝 功汰 2年
75	河村 真緒 2年
76	佐古口 将成 2年
78	後藤 大樹 2年
79	佐藤 将人 2年
80	田中 尚希 2年
81	柴田 峻登 2年
82	近田 大登 2年
87	佐藤 仁紀 2年

愛知瀬戸ボーイズ

代表	加藤 元和
監督	鈴木 正秀
コーチ	加藤 辰也
マネージャー	田中 圭一
10	主将 高木 勇氣 2年
1	伊藤 大貴 1年
2	三根 蓮斗 2年
3	貞利 龍彦 2年
4	星野 啓太 2年
5	実森 大輔 2年
6	磯金 成海 2年
7	若杉 和真 2年
8	田中 颯 2年
9	服部 駿汰 2年
11	本山 翔哉 2年
12	浅川 亮 2年
13	安井 達希 2年
14	岩崎 蒼大 2年
15	鈴木 雄登 2年
16	佐藤 裕一 2年
17	武田 直樹 1年
18	梶田 健斗 1年
19	門脇 壮一郎 2年
20	山村 悠斗 2年

愛知江南ボーイズ

代表	臼井 利治
監督	森 猛
コーチ	小島 夏樹
マネージャー	森本 雅人
6	主将 森本 優斗 2年
2	松浦 周真 2年
3	横山 香穂 1年
4	恒川 文秀 1年
5	北野 悠也 2年
7	倉ヶ崎 恵太 2年
8	住藤 大知 2年
9	木本 龍真 1年
10	平田 龍馬 2年
11	岩田 涼太郎 2年
12	大坪 敬泰 2年
13	渡邊 拓己 2年
14	内藤 海智 1年

名古屋ボーイズ/フレンズ

代表	奥井 准一
監督	水谷 孝
コーチ	佐藤 豊一
マネージャー	森寺 悟嗣
32	主将 津久井 琢朗 2年
1	伊藤 平 1年
3	菱田 康介 2年
4	山口 陸 1年
5	樽見 隼 2年
6	江口 智也 2年
7	大西 洸希 1年
8	濱田 翔大 1年
10	渡辺 敬真 1年
11	平山 奨太 1年
14	林 快誠 1年
17	前 竜太 2年
19	関 吏久弥 1年
22	松岡 嗣英 2年
23	長良 優利 1年
25	百瀬 貴弘 1年
36	高橋 悠真 2年
41	森寺 雄健 2年
87	花本 颯汰 2年

春日井ボーイズ

代表	荒川 達哉
監督	澤野 肇
コーチ	三浦 浩
マネージャー	小藪 良明
48	主将 合満 光 2年
51	大滝 駿汰 2年
52	河原崎 史人 2年
53	木村 暖 2年
54	久保 俊汰 2年
55	熊谷 駿介 2年
56	小金 由伸 2年
61	小藪 庸介 2年
63	佐藤 太亮 2年
64	佐藤 良明 2年
65	清家 諒一 2年
66	空地 令央 2年
67	濱口 遼太郎 2年
68	藤井 猛 2年
69	船渡 大地 2年
70	堀場 拓也 2年
71	水野 瑛介 2年
72	宮下 広大 2年
74	安田 年騎 2年
75	横山 直弘 2年

東名古屋ボーイズ

代表	千田知弘
監督	伊藤泰憲
コーチ	鎌田誠
マネージャー	笹田健児
9	主将 福浦 健人 2年
1	笹田 丈弥 2年
3	山内 奨太 2年
5	中野 聖也 2年
6	大内 祐樹 2年
7	深津 光成 2年
12	続木 拓郎 2年
20	横山 世那 2年
21	熊田 哲也 2年
26	中島 祐基 2年
27	岩本 広野 2年
28	仲田 唯 2年
33	山口 新月 2年
34	熊崎 慎太郎 2年
77	纈纈 航 2年

豊田ボーイズ

代表	田畑 良一
監督	瀬谷 博之
コーチ	鈴木 敏行
マネージャー	安部 隆信
29	主将 中根 良介 2年
1	小山 創大 2年
4	杉本 昂介 2年
8	畠中 喜輝 1年
10	上野 嵩朔 2年
11	鈴木 拓 2年
15	高橋 歩武 2年
19	山崎 皓太 2年
20	吉田 信太郎 1年
23	山本 健介 1年
24	金川 友治郎 2年
25	宇井 颯一朗 2年
27	野依 壘人 2年
28	内藤 友也 2年
31	鬼頭 力也 2年
33	廣木 康成 1年
34	中谷 透也 2年
35	坂部 仁貴 2年
37	浅井 裕太 1年
88	宮石 智久 1年

愛知守山ボーイズ

代表	横井 博
監督	池田 和雄
コーチ	池澤 和生
マネージャー	竹内 肇
4	主将 村尾 颯太 2年
3	服部 孝明 2年
5	牧野 諒 2年
6	草刈 良樹 2年
12	高橋 一矢 1年
13	浜 英登 1年
16	安田 朋記 2年
20	與語 俊哉 2年
22	竹内 正悟 2年
24	福本 健人 2年
27	梅村 遼太郎 2年
30	山田 隼也 2年

愛知木曾川ボーイズ

代表	大迫 英紀
監督	鈴木 俊雄
コーチ	早瀬 和也
マネージャー	加藤 明彦
4	主将 神田 廉 2年
7	野々垣 岬 2年
11	名古屋 凌 2年
17	上野 雄登 2年
20	佐藤 智仁 2年
21	大宮 享弥 1年
23	山田 健太郎 1年
26	塚本 憲信 1年
27	川口 理玖 1年
28	森井 廉 1年
29	溝口 智也 1年
30	吉元 翔生 1年
31	松岡 竜生 1年
32	後藤 大喜 1年
34	三木 理久哉 1年
36	武内 亮介 1年
37	河内 翔吾 1年
39	庄司 圭吾 1年
40	富田 一気 1年
41	森下 寛幸 1年

愛知長久手ボーイズ

代表	小野寺 賢治
監督	高見 至
コーチ	赤間 大輝
マネージャー	小林 正俊
25	主将 高江 一希 2年
1	安藤 和樹 2年
10	政次 佑紀 2年
11	前田 剛志 2年
13	佃 隼斗 1年
15	渡辺 楓己 2年
16	松島 天士 2年
17	長田 圭太 2年
18	小島 駿介 2年
19	中村 一成 2年
21	高木 康平 2年
23	佐々木 陸都 2年
31	加納 一輝 1年
33	堀川 壮一朗 2年
34	駒月 裕紀 2年
41	伊藤 颯汰 2年
42	中村 高耀 2年
51	永嶋 太一 2年
52	加賀 健太 1年
77	出口 慶至 2年

愛知刈谷ボーイズ/セントラル

代表	阿部 隆則
監督	西川 浩司
コーチ	佐藤 勝広
マネージャー	竹村 友浩
33	主将 藤本 司 2年
28	鴻巣 恭兵 2年
30	一柳 光弘 2年
31	小川 晃樹 2年
32	大原 功也 2年
34	久目形 拓哉 2年
37	伊藤 懸 2年
39	江藤 將道 2年
40	前田 風海 2年
41	馬場 祐我 2年
44	山田 隼人 2年
45	田中 悠平 2年
47	青山 陽斗 2年
48	飯田 翔也 2年
51	沢村 康貴 2年
52	豊田 隆介 2年
53	鈴木 輝理 2年
55	神恵 大輝 2年
56	野々山 隼人 2年
57	工藤 颯 2年

三好東郷ボーイズ

代表	鳥居 隼一
監督	白澤 憲一
コーチ	赤堀 政彦
マネージャー	水野 耕司
1	主将 高野 信元 2年
2	加藤 雅也 2年
4	青木 鴻奈 2年
5	中村 瑠斗 2年
6	石井 俊貴 2年
7	篠原 光 2年
8	森田 鉄平 2年
11	河村 康紀 2年
12	川上 侑哉 2年
13	伊藤 朝陽 2年
14	中島 侑聖 2年
18	井手 大輔 1年
20	澤田 龍承 2年
31	石川 幹二 2年
36	水野 歩 2年
38	緒方 竜希 2年
55	近藤 峻 2年
69	水野 未来 2年

名古屋北東ボーイズ

代表	林 日出夫
監督	牧田 勉
コーチ	大石 豊
マネージャー	富田 雄一
1	主将 白馬 大嗣 1年
2	細江 倫太郎 1年
5	藤川 修造 1年
6	萱野 輝 1年
7	瀬戸口 北斗 1年
8	福井 陸 1年
11	真弓 凌哉 1年
21	藤田 樹 1年
24	朝倉 論 1年
46	岩附 連太郎 1年

愛知知立ボーイズ

代表	小出 健介
監督	伊藤 太一
コーチ	横井 俊雄
マネージャー	影下 順
40	主将 阿部 大輝 2年
0	林 和真 2年
1	加藤 幹人 1年
4	酒井 勇輔 1年
8	栗田 海伍 1年
13	三宅 辰平 2年
14	影下 廉 2年
20	小林 英嗣 2年
21	菅田 惇介 2年
25	野田 悠太 1年
27	杓名 航希 2年
28	横井 雄斗 2年
29	岩瀬 稜人 2年
30	中根 将登 2年
31	三輪 竜也 2年
32	大西 一瑛 1年
35	錦見 怜 2年
37	竹内 誉人 2年
39	五百川 直也 2年
46	下村 英也 2年

稲沢中央ボーイズ

代表	伊藤 勝博
監督	佐治 靖生
コーチ	坂口 義裕
マネージャー	魚住 寿巳雄
23	主将 竹山 颯人 2年
1	河野 伶於 1年
2	荒木 浩真 1年
3	三好 烈流 1年
4	山田 基幹 1年
5	友枝 圭 1年
6	魚住 光史 1年
8	石原 敦也 1年
9	西崎 健人 1年
11	今井 一希 1年
12	中尾 圭汰 1年
13	西村 竜真 1年
14	藤井 隆太 1年
26	浅井 瑞基 2年
27	小池 駿太 2年
33	加藤 正太郎 2年
34	池田 悠真 2年

愛知ボーイズ/パワーズ

代表	服部 省三
監督	真野 俊樹
コーチ	平井 健樹
マネージャー	里 貴之
4	主将 川島 脩平 2年
2	野崎 大生 1年
3	小原 篤輝 2年
11	細川 嵩留 2年
18	國田 穰次 2年
21	南部 圭輝 1年
24	平井 颯 2年
29	森 将太 1年
33	西村 友佑 1年
51	前川 竜輝 1年
77	木村 颯汰 2年

愛知津島ボーイズ

代表	片岡 格周
監督	佐藤 善保
コーチ	国森 由剛
マネージャー	中野 浩光
2	主将 小出 達也 2年
1	後藤 将公 2年
3	服部 蓮 2年
4	大上 晃生 2年
5	原 正幸 2年
6	角田 龍太 2年
7	川口 正悟 2年
8	柴田 卓也 2年
9	大澤 友哉 2年
10	服部 航大 1年
11	水谷 瞬 1年
12	朝日 彪 1年

愛知尾州ボーイズ

代表	脇田 勝
監督	藤川 正樹
コーチ	星野 光長
マネージャー	尾関 利忠
16	主将 竹田 健人 2年
1	平野 晴己 2年
5	川上 陽平 2年
6	浅井 隼翔 2年
9	杉山 武蔵 2年
13	小塚 慎之介 2年
14	新田 佳史 2年
18	野依 海斗 2年
20	藤田 光貴 2年
26	真野 陽丸 2年
31	松下 裕哉 2年
33	水谷 雅貴 2年
35	山田 啓吾 2年
36	向井 悠人 2年
41	小松 尚也 2年
46	山崎 大仁郎 2年
48	此元 俊太 2年
51	竹内 海斗 2年
55	山田 剛毅 2年
56	二村 太基 2年

東海ボーイズ/チャレンジャー

代表	川原 直明
監督	山崎 俊彦
コーチ	杉浦 浩
マネージャー	尾上 秀樹
5	主将 倉本 由伸 2年
3	天野 椋太 2年
6	山田健太 1年
8	小倉 一輝 2年
10	鳥居 夕太郎 2年
11	石井 幸大 2年
20	高木 亮輔 2年
21	大脇千弘 2年
22	中地 裕之介 2年
38	石黒 智行 2年
40	楠原 豪真 2年
43	竹内 颯作 2年
46	上村 雄也 2年
53	楠原 魁真 2年
56	伊藤 稜 2年
58	竹内 寛斗 2年
61	新美 貴太 2年
77	川北 航太郎 2年
91	上野 優也 2年
99	浜地 一旗 2年

名古屋名南ボーイズ

代表	栗田 昌彦
監督	園田 健一郎
コーチ	豊永 徳昭
マネージャー	小栗 洋一郎
3	主将 黒木 陸 2年
2	山下 竜雅 1年
6	林 凌平 2年
9	坂倉 竜勢 2年
12	新美 尚輝 1年
17	後藤 公暢 2年
22	深谷 隼士 1年
23	和気 雅紀 2年
24	水谷 雄平 2年
25	鬼頭 一成 2年
27	水野 僚斗 2年
28	小栗 和真 2年
29	稲富 大地 2年
35	吉田 祐二 2年
47	長谷川 尚希 2年
51	早川 翔大 2年
58	曾我 光 2年

愛知知多ボーイズ

代表	岡本 彰司
監督	齋藤 範彰
コーチ	榊原 浩二
マネージャー	辻 正幸
8	主将 服部 匠真 2年
0	飯田 隆志 2年
1	藤原 連太郎 2年
3	大岩 樹 2年
4	伊藤 巧海 2年
5	大嶋 巧 2年
6	榊原 岬佑 2年
7	木村 将也 2年
9	渡辺 岳 2年
10	辻 泰知 2年
11	上村 泰正 2年
15	青木 颯太郎 2年
16	渡邊 大貴 2年
18	澤野 令 2年
21	中村 奨之介 2年
23	林 涼太 2年
31	坂野 巧 1年
49	西岡 杏朗 2年
51	神野 太樹 2年
52	松井 宥太 2年

愛知小牧ボーイズ/E・X

代表	糸井 淳二
監督	近藤 信之
コーチ	山口 祐
マネージャー	岩切 利仁
2	主将 落合 航大 2年
1	若林 大輔 2年
3	村瀬 集太 2年
4	吉川 隼矢 2年
5	杉本 大和 2年
6	伊藤 龍介 2年
7	出原 大雅 2年
8	矢橋 航 2年
9	岡田 朋也 2年
10	松岡 幹也 2年
11	永井 優也 2年
12	橋上 凌大 2年
13	牧野 瑞生 1年
14	鈴木 雄大 1年
15	後藤 歩 1年
16	林 正都 1年
17	飯盛 紘充 1年
18	太田 海祿 1年
19	瀬崎 浩太 1年
20	小島 拓 1年

中京ボーイズ

代表	小山 信彦
監督	福長 博幸
コーチ	清岡 明
マネージャー	橋本 伸仁
9	主将 浅井 雄大 2年
1	丹後 涼 2年
2	菅沼 涼 2年
3	金川 広夢 2年
4	浅野 悠冴 2年
5	加藤 航希 2年
6	横井 勇基 2年
7	西谷 優志 2年
8	石原 迅 2年
10	大石 哲也 2年
11	近藤 舜紀 1年
12	寺澤 友輝 1年
13	平田 誉 1年
14	新井 陸 1年
15	斎藤 瞭磨 1年
16	池之上 瑛音 1年
17	荒川 哲平 1年
18	松重 凌祐 1年
19	丹内 幸貴 1年
20	野口 巧 1年

尾張ボーイズ/ウイングス

代表	渡会 武則
監督	小林 俊哉
コーチ	竹内 俊二
マネージャー	後藤 久司
13	主将 矢澤 慶大 2年
2	加藤 遥斗 2年
7	河村 真伍 2年
8	永淵 遼 2年
11	井上 大輔 2年
16	藤田 浩介 2年
21	竹田 敬吾 2年
22	船橋 央季 2年
24	奥村 治 2年
26	鹿岸 丈流 2年
28	相澤 一輝 2年
32	永田 雄己 2年
36	山田 悠斗 2年
37	砂川 優斗 2年
40	宮里 篤弥 2年
43	川上 承太郎 2年
44	水谷 好佑 2年
46	西 優太 2年
52	岩尾 淳弘 2年
57	小石 晃平 2年

ミズノ旗争奪東海大会歴代優勝・準優勝チーム

第1回 平成17年(2005年)10月2日・9日・10日・22日

【優勝】 名古屋フレンズボーイズ

【準優勝】 名古屋ファイターズボーイズ

第2回 平成18年(2006年)10月1日・7日・8日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 愛知知多ボーイズ

第3回 平成19年(2007年)10月6日・7日・8日

【優勝】 尾張ウイングスボーイズ

【準優勝】 春日井ボーイズ

第4回 平成19年(2008年)10月4日・5日・11日

【優勝】 中京エンペラーズボーイズ

【準優勝】 愛知知多ボーイズ

第5回 平成21年(2009年)10月3日・4日・10日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 三好東郷ボーイズ

第6回 平成22年(2010年)10月2日・3日・9日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 名古屋ファイターズボーイズ

第7回 平成23年(2011年)10月1日・2日・8日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 尾張ウイングスボーイズ

第8回 平成24年(2012年)9月29日・30日・10月6日

【優勝】 愛知尾州ボーイズ

【準優勝】 尾張ウイングスボーイズ

第9回 平成25年(2013年)9月28日・29日・10月5日

【優勝】

【準優勝】

屋根が 違おう!!



伝統の風格と気品を兼ね備えた鶴弥^{つるや}の防災瓦。粘土瓦が本来持っている耐久性や断熱性・遮音性に加えて、「耐震性」に優れ、震度7クラスの地震でも脱落しないことが証明されました。また、形状・カラーバリエーションも豊富で、どんな屋根にもマッチすることで、住まいに格調高さと高級感を演出します。



鶴弥^{つるや}の瓦は
地震に強い!!

左側) 東日本大震災直後の自社従業員宅の様子(宮城県仙台市)

日本のすべての屋根に防災瓦を

瓦と瓦がかみあうロック構造を持っている
防災瓦は地震や台風などの
外圧に対して高い固定強度を持っています。
あわせて、地震台風に強いガイドライン工法で
施工することにより、さらに防災能力が強化されることが
東日本大震災でも実証されました。



株式会社 鶴弥^{つるや}

〒475-8528 愛知県半田市市の崎町2番地12
☎0120-817-268 www.try110.com

WEBで簡単資料請求 /

鶴弥

検索



鶴弥モバイル
サイト



明日は、きっと、できる。

その手が求めた
スイング&感触へ、
さらに近づける。

Global Elite

中学硬式金属 バットオーダー 新登場。

2TH-29600/2TH-29700

¥24,150 (本体¥23,000)

●専用バットケース付き ●日本製



長さが選べる!!

●82cm ●83cm ●84cm

3 SIZE

質量が選べる!!

※質量によってカラー、キャップ、グリップエンドが
決定します。

●キャップ ●グリップエンド



4 SIZE

グリップテープと
巻方向が選べる!!

●グリップテープ ●巻方向



3×2
TYPE